

## 令和4年度 長野県須坂看護専門学校運営会議 議事録

日 時：令和4年(2022年)7月13日(水) 午後2時から午後4時

場 所：長野県須坂看護専門学校 視聴覚室

出席者：22名

### 【外部委員】

浅野 章子 (須坂市健康福祉部長)

松本 あつ子 (長野県看護協会会長)

寺田 克 (信州医療センター病院長)

滝澤 裕介 (美須峯会(同窓会)会長)

水橋 亜子 (こぶしの会(保護者会)会長)

### 【オブザーバー】

小林 由利子 (長野県健康福祉部医師・看護人材確保対策課 企画幹兼看護係長)

宮崎 開 (長野県健康福祉部医師・看護人材確保対策課 看護係主事)

### 【学校職員】

松本 清美 校長 以下 15名

内 容： 1 開会

2 あいさつ

3 自己紹介

4 会議事項 (1) 当校の概況について

(2) 令和3年度学校自己評価について

(3) 教育課程(カリキュラムの改正)について

(4) その他

5 閉会

- ・提出議題の「令和3年度学校自己評価報告書」については、全委員より承認された。
- ・質問及び意見等に対する回答については別紙1のとおり。
- ・学校評価保護者アンケート自由記載された要望及び回答については別紙2のとおり。

| 区 分           | 質問及び意見  | 回 答  |
|---------------|---|--|
| 本校の概要         | 人間総合大学の希望者の減少理由   | コロナ禍とアルバイト禁止による経済的な厳しさ   |
| 令和3年度<br>自己評価 | <p>コロナ禍において実習の学生評価は高く出ている。昨年、今年度の入職者は現場に出てから差があると現場からの声がある。実習に出ていないことから現場でギャップを感じ1年目の離職者も多い。学内実習が多く自己評価で自分の能力が高いのは良いが高すぎるのもいかなものか。</p>                            | <p>学内実習については教員が2年間の経験、振り返りからコミュニケーション力、リアル体験を状況設定し工夫を入れた。学内実習ならではの看護過程の思考力を強化し、対象把握に自信が持てるように指導している。ギャップがあるとの意見を取り入れ、さらに工夫していきたい。本校は4年制のため学内実習もあったが、3、4年生で実習を分けているため、他校より影響が少なかった。</p>                   |
|               | <p>カウンセリングの必要な学生は具体的にどのような内容か。</p>  | <p>1, 2年生が多く、慣れない環境への悩みや友人関係、実習不安</p>  |
|               | <p>4年制の効果がみられる評価項目を作成したらどうか。</p> <p>学校の中だけで評価指標をしてもそれぞれの学校の特徴が見えてこない。全県の中で行ったものと自校を比べてみてはどうか。</p> <p>4年制の卒業生として、実習での振り返りをしっかり行い自己課題を明確にして次の実習に行くことができたのは良かった。</p> | <p>4年制になり5年連続国家試100%合格は大きな指針。<br/>4年制の入卒状況が医療機関にとってどうかを評価しなければいけないと考えているが、実習病院等の看護部長さんにお聞きしたが入職者の人数も少なく、個人資質もあり、4年制について現場での評価は難しい。</p> <p>日本看護協会のヒアリングの際にもお願いしたが、4年制あるいは専門学校の中でどうであるかも含めて検討していただきたい。</p> |
| 教育課程          | <p>少子化により母子については須坂市の先進的な取り組みを新しい科目の地域・社会学演習にも取り入れられないか。</p>   | <p>地域・社会学演習の学生調査の際に須坂市市役所、保健センターや福祉で母子の話を聞けるよう調整している。</p>  |
| その他           | <p>須坂看護の先進的な教育を市民を含めた外部にPRして欲しい。在校生だけでなく卒業生の声も届けてはどうか。4年間で勉強だけでなく、何をしていくかの動機付け・資質向上を期待する。</p>   | <p>市内中学校を含め看護の紹介、4年制の学校を言葉で伝えることを大切にしていきたい。<br/>新カリキュラムについては教務で検討しながら進めていく。</p>  |



○ 教育活動について

- ・感謝の言葉の記載4件

| 意見                               | 現状   | 今後に向けて  |
|----------------------------------|--|---|
| 新型コロナ対策の一環としてリモート授業の活用をもっとしてはどうか | <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の都合、学内での感染があった際に実施しています。</li> <li>・外部講師からは学生の反応を見ながら授業ができる対面授業の希望が多い状況です。</li> </ul>                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの活用は今後の課題でもあり、授業効果を検討する中でオンラインを含めて活用を図っていきたくと考えます。</li> </ul>    |
| 地域へのボランティア活動を取り入れてほしい            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でボランティア活動の自粛が続いていましたが、感染対策等検討して案内を開始しました。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアの効果は認めているため、感染状況、感染予防対策を勘案しながら推進していきます。</li> </ul>            |
| 学内実習における教員の指導のばらつきについて           | <p>臨地実習がコロナ禍で学内となり内容の変更を余儀なくされた実習もいくつかありました。学内実習の際は担当教員で指導の方向性、内容について指導案を作成して実践しています。事例の状況、領域によっては違いが出てしまったこともあります。振り返りの会等通じて学生は学内ならではの学びを得ておりました。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も学内実習への変更が考えられますので、更に実習内容の検討を行い、実りある実習にしていくよう努力していきます。</li> </ul> |
| 併修の学生へ細やかな指導をして欲しい               | <p>基本的には大学での学習スケジュールは学生自身が主体的に管理、実践しています。</p>  | <p>学生の主体性を尊重しつつ、大学との連携は取れているので、相談に対してはきめ細やかに対応していきます。</p>   |

○ 学校運営について

- ・コロナ禍での学校運営へのねぎらい

| 意見  | 現状   | 今後に向けて                        |
|---|--|-------------------------------|
| 学校からの連絡を早めに欲しい                              | <p>必要時に学生を通じて実施しています。</p>  | <p>早めの連絡を心がけていきます。</p>        |
| 信州医療センターと連携して、同センター内に学校を移設して実習ができるようにならないか。 | <p>付属の学校だった時期から、あり方検討会を経て、県立の看護専門学校となった経過がございます。信州医療センターには実習、外部講師等様々なご支援をいただいています。</p>   | <p>いただいたご意見は設置者へ伝えてまいります。</p> |
| SHR、LHRが必要なのか。                              | <p>当校は「学生一人ひとりの資質を発展させ、自主性、主体性をはぐくみ、豊かな人間性と幅広い視野を養う」という教育理念のもと、4年制のメリットを生かし、学年目標を立てながら、クラスでのコミュニケーション、集団の中での自己の役割の認識と他者への理解、他者とのかわりの中での役割遂行力等を身に付けてきております。クラスの時間、自治会活動等も大切な教育の一環ととらえております。</p> |                               |

○ その他

- ・4年生の保護者からは4年間の教育へのお礼、感謝の言葉がたくさん寄せられていました。
- ・ホームページのキャンパスライフを楽しみにご覧いただいているとのご意見もいただきました。

| 意見   | 現状  | 今後に向けて  |
|--|---|---|
| 教室の環境を快適にして欲しい。夏は暑く、冬は寒い                       | ご意見のとおりです   | 改善に向けて設置者の県へ予算面の要望は引き続き出していきますが、当面は衣類等での調整をお願いします。  |
| フリーWIFIを授業で活用できるようにしてほしい。                      | ・授業におけるインターネットの活用については、授業用のパソコンによる検索、資料作成や外部講師とのZOOMを用いた遠隔授業等が挙げられます。   | ・フリーWi-Fiについては、授業中に個人のデバイスを学校に持ち込んで利用する「BYOD (Bring Your Own Device)」等の必要に応じて検討してまいります。           |
| 寮のWIFI環境も悪い                                    | ・寮のWi-Fi環境については、今年度に光ファイバーの敷設、通信容量の増設を実施しました。   | ・寮のWi-Fi環境については、引き続き、環境改善に努めてまいります。   |
| 学生のアルバイトを許可してほしい                               | 学生心得において「アルバイトが必要な場合は学業に支障をきたさないように行う」としてまいりました。コロナ禍になり、学内で感染者が出た場合は実習受入れ中止、休校措置等による学習への影響等考え、学生の学びの保証を第一とし、コロナ禍で原則全面禁止としてまいりました。<br>経済的に苦しむためにアルバイトを実施したいという学生もおります。 | <b>運営会議において検討</b><br>・長期休業中は可とする<br>・許可制とはしない<br>・アルバイト届は提出してもらい、感染予防の状況は把握していく<br>・経済的に大変な学生への対応 |
| 実習病院（飯山等）が遠方のため実習費が高額となる。学校からの補助など検討していただきたい。  | 学校から実習に掛かる経費の補助はできません。学生間の偏りが出ないような実習先の配慮はしております。以前飯山線が災害で不通となった際はこぶしの会から補助をいただいた経過もあります。   | 実態を把握しながら、学校、保護者の皆さんで検討できたらと考えます。   |
| 社会人からの入学生が使える厚生労働省専門実践教育訓練給付の対象になっていない。        | 看護師は3年課程のため、4年制の当校は給付対象になっておりません。制度の拡充に向けて担当部署へは実態を伝え、働きかけております。昨年は日本看護協会のヒアリングの際に要望をしました。  | 今後も引き続き、担当部署への働きかけをしてまいります。   |
| コロナ禍での感染予防、学生の行動に関して、看護学生という立場をしっかりと考えて行動して欲しい | 感染予防に関しては書面での通知、SHRを通じての呼びかけ等学校としましても医療従事者に準ずるという立場で対応してまいりました。   | ご意見のとおり、なかなか徹底が図れていない状況にありますが、学生各自が自覚するとともに、引き続き学校としても感染予防の徹底を図ってまいります。                           |

|                                       |   |  |
|---------------------------------------|---|--|
| <p>自転車置き場があふれていて、雨ざらし、倒れているものもある。</p> | <p>・ご指摘のとおり、十分な自転車置き場が確保されていない状態です。</p> | <p>・放置自転車の定期的な整理や無許可による駐輪の注意喚起を進め、適正な駐輪場の利用を進めてまいります。</p> <p>・駐輪場の増設については、土地の制約などの問題もあり早急な対応は困難な状況ですが、設置者の県へ要望してまいります。</p> |
|---------------------------------------|---|--|

・学生便覧に記載のあるご質問についてはお手数ですが入学時にお配りした便覧もしくはお子さんの便覧をご確認いただきますようお願いいたします。